

【島ラボin北木島】

第1期生 活性化プラン発表

畑中 修輔

□ 畑中修輔 自己紹介-1

- ▷ 現在61歳(S38年 豊浦生まれ 中学校まで北木島で過ごす)

- ▷ 守屋氏



守屋基範

とは笠岡高校の同級生



畑中修輔

- ▷ 広島工業大学建築学科卒業(卒業図面:北木島に建つ老人福祉センター)
(※北木島の石材産業のおかげ)

□ 畑中修輔 自己紹介-2

- ▷ 就職後、約38年間、笠岡市外の**建設不動産会社**に勤務
(住宅の新築・リフォーム、分譲地開発、中古住宅の販売等)
- ▷ 定年退職後、**自分の経験を生かして**
少しでも笠岡市に貢献出来ればと、
笠岡市都市計画課の嘱託職員に再就職
- ▷ 趣味はギターを弾くこと
(目標：**丁場跡湖上ステージ**)



【 千ノ浜観光トイレ 】



□ 参加動機



▷ 守屋氏が忙しいにもかかわらず、【島ラボin北木島】の案内パンフレットを、私の職場まで届けてくれた。



- ▷ 北木島町豊浦は自分の生まれ故郷であり、7年前に父(七代目 畑中平之丞 通称:おさちゃん)が亡くなり一人暮らしの母イクエは、豊浦のみんなに助けをいただき、元気に生活する事ができている。
- 自分にも何か地元へ貢献出来ることがあればと、参加させていただこうと思いました。

□ 学びたいこと・学んだこと

※北木島石材産業盛衰の推移

- ▷ 北木石を使用した有名**[建築物]**,**[建造物]**を調べまとめる
- ▷ 北木島の**[石切り丁場の地図]**を作製する



畑中 平之丞 像



ラボ生の草刈り作清掃業風景

- ▷ 小説**[畑中平之丞と北木石]**
で知った、他島との関わり

□ 4代目 畑中 平之丞(1843-1930)



肖像画



写真

□ 北木石を使用した[建築物] (国指定重要文化財)



[日本銀行本店本館 竣工:1896年]



[旧横浜正金銀行 竣工:1904年]



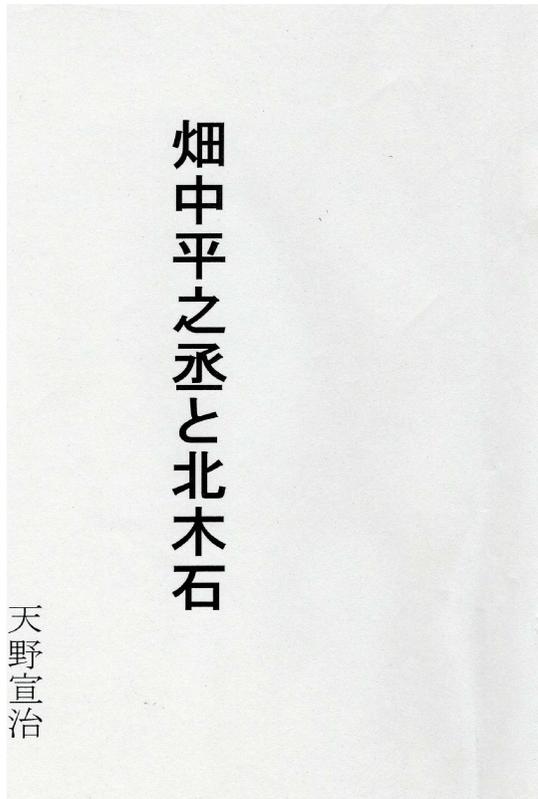
[東京駅丸の内駅舎 竣工:1914年]



[明治生命館 竣工:1934年]

・その他多数

□ 小説 「畑中平之丞と北木石」 天野宜治 著



小説「畑中平之丞と北木石」



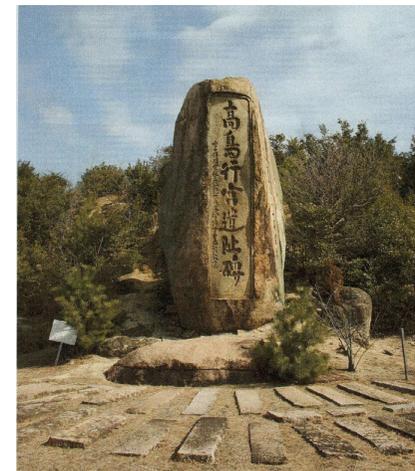
石の積み込み風景 金風呂



北木島郵便局 1899年～



福巖寺 1882年～



高島行宮遺址碑 1919年建立

□ 考えたいこと

※新たな地場産業



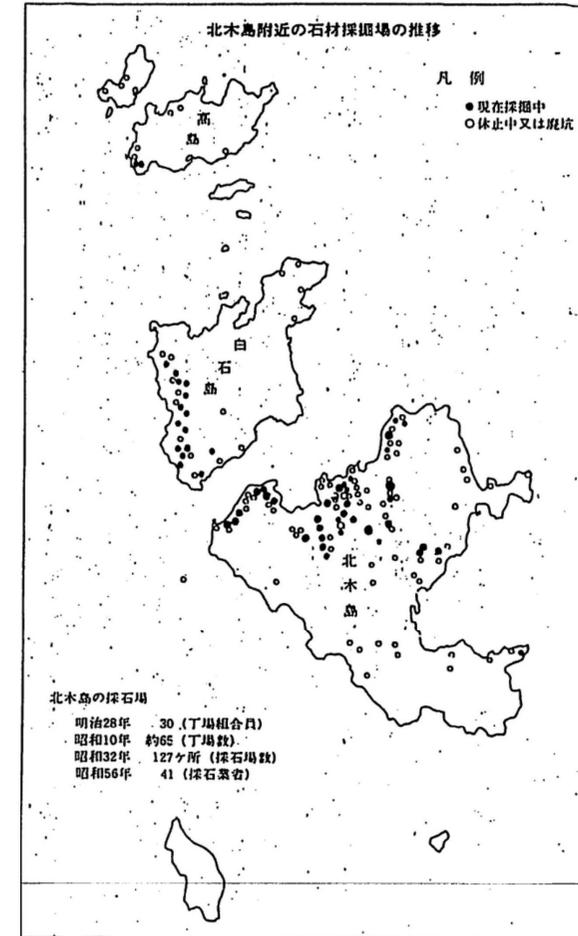
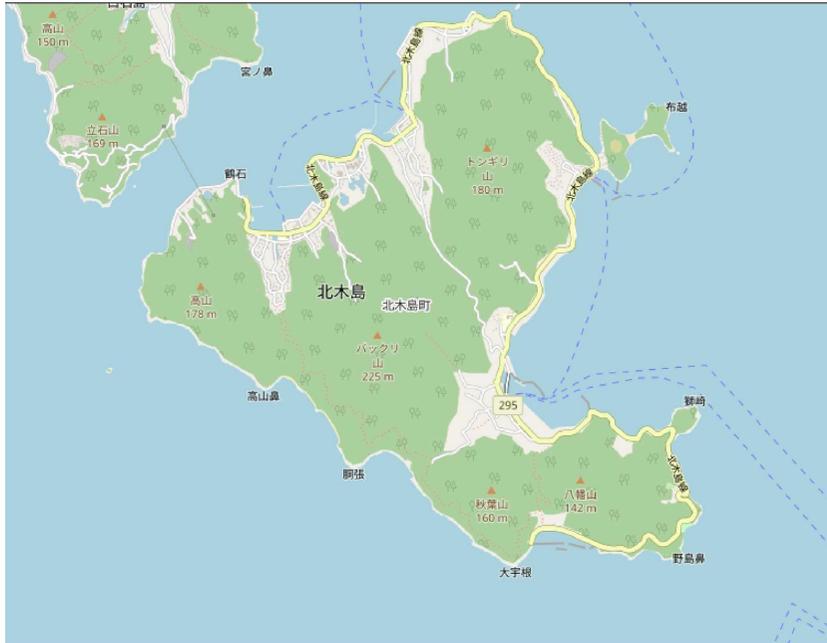
水野様ご夫妻



六蛙

- ▷ 石切り丁場巡り(ミニ観光ツアー)
- ▷ 北木石製品の販売
 - ピンコロ石の制作体験,販売
 - 北木石への字彫り体験,販売(コースター等)
 - 北木石の置物(六カエル 🐸 等)
(島に人をむかえる、幸福をむかえる...)
 - フェリー待合所でお土産物を販売
(北木石を使ったグッズのガチャ等)

□ 石切り丁場の地図を作る（北木島石切り丁場マップ）



□ 石切り丁場巡り(ミニ観光ツアー)-1

- ▷ 石切り丁場に設置した看板のQRコードを読み取ると、石切りの採掘現場を**バーチャル体験**できる



山本 育子 さん

- ▷ 石切り丁場で実際に働いていた人達の**エピソードを伺う**
- ▷ 石切り丁場巡りをしながら北木の**【自然・景観】** **【食文化】**を楽しむ

□ 石切り丁場巡り(ミニ観光ツアー)-2

※【北木島de自然とふれあう】

- ▷ 北木島の御影石,景観などの自然資源に対して興味を持ち、知識と理解の獲得を目指す観光(ブラタモリのような観光)

※【北木島de食文化を楽しむ】

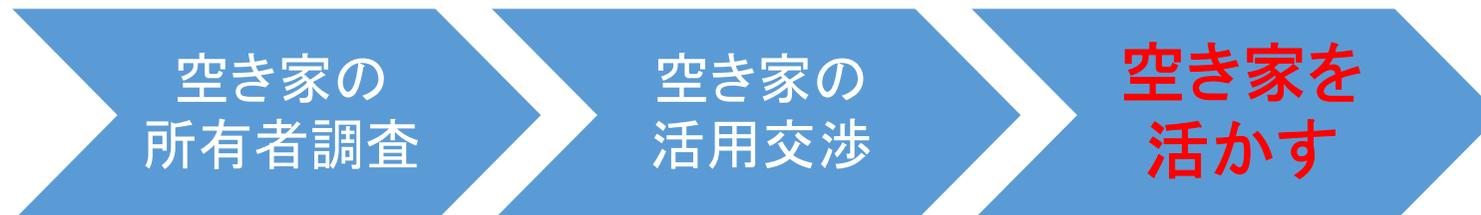
- ▷ 北木島独自の食材,文化を味わい幸せな気持ちになるツアー

北木島の気候風土が生んだ食材・習慣・伝統・歴史などによって育まれた食を楽しみ、食文化に触れることを目的にした観光(例えば:豊浦味噌、たくわん……)

□ 貢献したいこと

※空き家の有効利用

- ▶ 長年、建築不動産の仕事に携わってきたので、
空家のリフォーム,リノベーションに少しでも貢献出来ればと
考えております
- ▶ 空き家を活用して**[リトリート]**出来る施設を整備する
[リトリート]: 数日間住み慣れた土地を離れて、仕事や人間関係で
疲れた心や体を癒す過ごし方のこと(※心身の充電)



□ 貢献したいこと(目的まとめ)

※【北木島町豊浦deリゾート】の目的

- ▷ 豊浦で日常生活から離れてリフレッシュする時間を持ち心身をとともにリセット・充電できる場所・環境を造り、

◎豊浦の良さを拡散していただくき【関係人口】を増やす

